

教科名	理科	科目名	科学と人間生活
履修区分	単位数	レポート添削回数	
必履修	2	6	
教科書		学習書・副教材等	
科学と人間生活(啓林館)【302】		なし	
学 習 目 標			
身近な事物や自然現象についての学習をとおして、自然と人間生活との関わり、および、科学技術が人間生活に果たしてきた役割を理解し、科学的な見方や考え方を養うとともに、科学に対する興味関心を高める。			
学 習 内 容			
【前期試験範囲】		【後期試験範囲】	
第1部 生命の科学 (第1・2回レポート) 第1章 生物と光 A 植物の生育と光 B ヒトの視覚と光 C 動物の行動と光 第2部 物質の科学 (第2・3回レポート) 第1章 食品と衣料 A 食品の科学 B 衣料の科学		第3部 光や熱の科学 (第4・5回レポート) 第2章 熱の性質とその利用 A 熱とは何か B エネルギーの利用 第4部 宇宙や地球の科学 (第5・6回レポート) 第2章 自然景観と自然災害 A 地震による景観と災害 B 火山の景観と災害 C 流水の作用による景観と災害	
* 第1部と第2部はそれぞれ第1章を選択して学習します。		* 第3部と第4部はそれぞれ第2章を選択して学習します。	
学 習 方 法			
通学コース		通信教育コース	
・レポートについて 年間6回のレポートを作成し、中間試験範囲で1回目の提出、単位認定試験で2回目の提出をしてください。 レポートは、教科書の内容を中心に作ってあります。 期限内に提出できるように、計画的に学習をしてください。わからないところは、授業終了後や放課後を利用して質問してください。		・レポートについて 6回分のレポートを作成してください。レポートは、教科書の内容を中心に作ってあります。それぞれの学習計画に沿って提出できるように、計画的に学習を進めてください。分からないところは学習センターへ問い合わせたり、学習会を利用して質問してください。再提出となった場合でも諦めずに学習に取り組んでください。最終締め切りは必ず守りましょう。 ・スクーリングについて 教科書やレポートの内容について、特に重要なところやわかりにくいところを解説して理解を深めるとともに、単位認定試験の対策をします。決められたスクーリング回数(4回)に必ず出席してください。	
評 価 方 法			
通学コース		通信教育コース	
レポートの提出と評価、授業態度、中間試験・単位認定試験の成績を総合的に判断して評価します。		レポートの提出状況と評価、単位認定試験の成績を総合的に判断して評価します。	